



ほしぐみだより



令和3年度 6月号 いわもと ゆか

みずみずしい若葉の緑がまぶしい季節になりました。新しい保育士や友だち、クラスの生活にも少しずつ慣れてきた子どもたち。「先生、おはよう！」と笑顔で登園してくれる姿も増え、子どもたちの輝く笑顔に保育士まで嬉しくなります。これからも一人ひとりの心に丁寧に寄り添い共感しながら、15人の子どもたちが自分らしく生活していくことができるよう関わっていきたいと思います。

【保育目標】

- ◎身の回りを清潔に保ち、心地よさを感じながら過ごす。
- 好きな遊びを通して、友だちとの関わりを楽しむ。
- 保育士や友だちと簡単なルールのある遊びを楽しむ。

【今月のうた】

- ・かたつむり
- ・あめ

♪ふくすけさん♪

「せんせい！おうちでね、ママと“ふくすけさん”したよ。」とある日声をかけてくれた子がいました。子どもたちから「今日保育園で、ふくすけさんしたよ。」と聞いたことがある保護者の方はいらっしゃいますか？朝の体操前に行っている、足指体操です。「ふくすけさん」というわらべ歌に合わせ、足の指をマッサージしていきます。近頃は生活様式の変化から、冷え性の子どもたちが増えていると言われています。ふくすけさんは、足指を刺激しながら足を温めていく効果があり、けが防止にも繋がります。「見てて！上手にできるよ。」と“ふくすけさん博士”を目指し、毎日披露してくれる子どもたちです。ほし組では朝の体操前に取り入れていますが、午睡時や夜寝る前に行うとリラックス効果もあり、気持ち良く寝ることができます。ぜひお時間のある時に、ご家庭でも子どもたちと楽しんでみてくださいね。

★ だいじこーなー ★

「あともうちょっとで完成だったのに…。」「これまだ、お片付けたくない。」と自分の気持ちを言葉や表情で一生懸命に伝えてくれるようになってきた子どもたちです。しかし“戸外へ遊びに行く時間、給食の時間”など園生活を送っていると、どうしても「決まった時間」も生じてきます。子どもたちにとって遊びは、成長発達に欠かせない大切な時間です。どうしたらその遊びの時間を守ることができるかな…と考え「だいじこーなー」を作りました。「まだ遊びたい。」「これ、大事。」と思った玩具や途中の遊びを大事コーナーに置いていきます。誰の玩具か誰が見てもすぐに分かるように、「だいじかーど」（一人ひとりの名前カード）も一緒に置きます。朝から帰りまで同じ玩具が大事コーナーに置いてあることもあります、「自分の遊びを守ってもらえた。」「大切にしてもらえた。」と気持ちが満たされ安心感を感じることができます。大事コーナーのみならず、生活の様々な場面でも子どもたちの気持ちを丁寧に受け止め十分に満たしていきたいと思います。また、一人ひとりの気持ちを「大事(大切)」にしていくことが、相手の「大事」に気づくきっかけとなるといいなと思います。



♪ふくすけさん えんどう豆が こげるよ

忍法 ○○の術！！

はやくいって かんましな♪



お誕生日おめでとう！



6.26

やまもと かなでちゃん